

信太朗人情始末帖 5 火喰鳥 杉本章子



こうめむら
小梅村

みのやうへえ
美濃屋卯兵衛（呉服太物店） — おさだ（女房）

たまち
浅草田町

しんたろう
信太朗（勘当息子）、おゆみ（妹）、仁平（番頭）

やまかわまち
浅草山川町

すけしろう いなきち とらきち
助四郎（手代頭）、稲吉（手代）、寅吉（小僧）

さるわかまち
浅草猿若町

ため
お為（女中頭）、おます（女中）

しょうてんちやう
浅草聖天町

つちやこうしち
槌屋幸七（呉服太物店）、おすず（娘）、清太（息子）、おまさ（女中）

いまだまち
浅草今戸町

しょうじろう
嶋屋庄二郎（木綿問屋） — おふじ（女房 信太朗の姉）

こんりゆうさんしたかわらちやう
浅草金竜山下瓦町

たいち
太市（息子）、お春（娘）

やまのしゆくろつげんちやう
浅草山之宿六軒町

うめきち すてじろう
梅吉（小僧）、捨次郎（小僧）

すわちやう
浅草諏訪町

まんへいだな ためじ
万平店の住人：為次（瓦職人） — おつね（女房）

いしはらちやう
本所石原町

へいろく さい
平六（研ぎ屋） — お才（女房）

いけのはたなまち
池之端仲町

かん助（植正の植木職人）

ちやうさく うめ ふくまつ
長作（駕籠かき） — お梅（女房）、福松（息子）

ほんこくちやう
日本橋本石町

せんかんどう えびやでんきち はなお
染翰堂（筆屋）、海老屋伝吉（鼻緒問屋）

ほんちやう
日本橋本町

かわらざきごんのすけ
河原崎権之助（太夫元）、河原崎座 久右衛門（大札）、信太朗（座方）

むらまち
日本橋室町

かわたけしんしち こと
河竹新七（立作者） — お琴（女房）

よしまつ ね まつ
芳松（衣装方）、子の松（笛方）

り すけ しげかわながはる
利助（狂言作者部屋見習）、繁河長治（作者見習い）

いそがいさだごろう 磯貝貞五郎 (徒目付 元囃子方)、いそがいけいのすけ 磯貝敬之助 (兄 徒目付) — ちえ 千恵 (妻)

小つな (貞五郎の情婦 柳橋の芸者)、おまつ (飯炊き)

ちとせや 千歳屋おぬい (引手茶屋 久右衛門の姪) — うのすけ 宇之助 (亡亭主)

ちよた 千代太 (息子)、おみち (娘)

おせき お関 (おぬいの亡母)、こうきち 孝吉 (千代太の従弟)

ひこさく 彦作 (番頭) — おせい 女房 (女房)

わすけ 和助 (男衆)、おとし 女中 (女中)、おかつ 女中 (女中)

あかしや 明石家 おふく (引手茶屋 内儀)、たつべい 辰平 (息子)

なかやま やいちろう 中山弥一郎 (南町定町廻り同心)

とくじ 徳次 (田所町の岡っ引)、つねぞう 常蔵 (手下 兄貴分)

もときち 元吉 (手下) — おとよ (母 荒物屋)、あさた 麻太 (手下)、まるへい 丸平 (手下)

たつじろう 植木屋辰次郎、みのすけ 巳之助 (若親方)、さたきち 佐太吉 (職人)

はぶげんしょう 土生玄昌 (奥御眼科 医師)